令和８年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和８年 10 月１日

１．団名

衆議院英国、イタリア共和国及びフランス共和国における情報通信及び郵政事業等調査議員団

２．目的

英国、イタリア共和国及びフランス共和国における情報通信及び郵政事業等の調査のため

３．派遣議員団

団長	総務委員会	委員長	古川　　康（自民）
	同	理　事	橘　　慶一郎（自民）
	同	理　事	鈴木　　英敬（自民）
	同	理　事	田嶋　　要（中道）
	同	理　事	許斐　亮太郎（国民）

同行　　衆議院総務調査室次席調査員　岩間　　崇

４．派遣期間

令和８年９月６日（日）から１３日（日）までの８日間

５．派遣国

英国、イタリア共和国、フランス共和国

６．主な調査内容

（１）英国

①独立規制機関である通信庁（Ofcom）を訪問し、英国のユニバーサルアクセス制度（指定イベント制度※）の運用状況、郵便のユニバーサルサービス改革の状況等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

※　国民の関心が高い主要スポーツイベント（政府が指定）を無料で視聴できるようにする制度

②デジタル・文化・メディア・スポーツ省（DCMS）を訪問し、英国のユニバーサルアクセス制度（指定イベント制度）の現状と課題、2024年の制度改正の内容等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

③指定ユニバーサルサービス事業者であるロイヤルメール社を訪問し、組織・事業の概要、経営状況、ユニバーサルサービスの維持・確保に向けた取組等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、集配拠点施設の視察を行った。

④ビジネス・イノベーション・科学・貿易省（DBIST）を訪問し、英国の郵便政策の概要、郵便事業の安定的・持続的な運営の確保に向けた取組、郵便局ネットワークの維持のための取組等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

⑤内閣府を訪問し、マーク・ファーガソン内閣府閣外大臣等から、政府機関の地方移転の取組（地方拠点の整備とロンドンからの公務員ポストの移転等）、地方への権限移譲の取組について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

（２）イタリア共和国

①NTT データを訪問し、データセンター事業の海外展開の状況、ローマ市との連携による観光客・住民向け AI バーチャルアシスタント「Julia（ジュリア）」の取組について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

②企業・メイドインイタリー省（MIMIT）を訪問し、イタリアのユニバーサルアクセス制度の概要、郵便事業の安定的・持続的な運営の確保に向けた取組、郵便局を活用した行政サービス提供の取組等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

③ユニバーサルサービス提供事業者であるポステ・イタリアーネ社を訪問し、事業の概要、経営状況、ユニバーサルサービス義務の緩和による効果、業務効率化の取組等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、郵便局の視察を行った。

④イタリア放送協会（Rai）を訪問し、組織ガバナンス、公共放送としての役割、受信料制度、インターネット配信の状況等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

（３）フランス共和国

①電子通信・郵便・出版流通規制機関（ARCEP）を訪問し、ミレイユ・

クラポ委員から、郵便のユニバーサルサービス提供事業者に対する監督の状況等について説明を聴取するとともに、意見交換を行った。

②ユニバーサルサービス提供事業者であるラ・ポスト社を訪問し、郵便物数の減少への対応、公共サービス任務（郵便ユニバーサルサービス等）の実施状況、郵便局ネットワーク維持のための取組等について意見交換を行うとともに、郵便局の視察を行った。

③KDDI France データセンターを訪問し、データセンター事業の海外展開の状況、データセンターの安全対策、環境対策等について説明を聴取し、意見交換を行うとともに、データセンターの視察を行った。

④官民連携による地域産品の海外展開支援の取組について調査するため、日本の「銘産品」に特化した常設アンテナショップ「GOÉN」を訪問し、事業を受託している SAS ENIS 社から、事業概要、テストマーケティングの手法等について説明を聴取するとともに、店内の視察を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。